



ボランティアコーナー



ご報告

ボランティア新年交流会14名参加!

令和3年1月26日

ボランティア新年交流会は、地域で活動されるボランティアさんを対象に、新しい一年も元気に楽しく、充実した活動していただけるように、さまざまな活動をされるみなさんが一堂に会し、親睦を深め和気あいあいと情報交換を行う場として毎年開催しています。

例年はみんなで歌ったり、恒例のジャンボ巻きずし作りなどにぎやかな会になりますが、今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、静かに楽しめるレクリエーションと映像鑑賞を行いました。



～第1部～

前半のレクリエーションでは『ボッチャ』で交流しました。『ボッチャ』はパラリンピックの正式種目で、身体障がい者でもできるスポーツとして考案されました。チームに分かれてボールを投げ、目標にどれだけ近づけられるかを競います。椅子に座ってもできるスポーツで、静かに楽しむことができ、参加された方もチームで仲良くチャレンジしていました。

～第2部～

後半は『懐かしい映像鑑賞』。20年ほど前の村の行事のビデオを上映しました。公民館祭りや村民運動会、盆祭りなど、みんな若くて人も多く賑わっていた頃をなつかしみながら鑑賞しました。みなさん目尻が下がり、ここにこい笑顔になっていました。



今後の予定

◆木曽ブロックボランティア・地域活動フォーラムについて

毎年、郡内のボランティアさんが集まり交流を行うフォーラムを開催していますが、今年度は新型コロナウイルスの影響により中止とさせていただきました。これに変わる企画として、今年度は感染対策をしながら活動される各町村のボランティアの様子を紹介する情報誌をお配りする予定をしています。

◆配食&つくり隊ボランティア合同反省会について 3月26日(金)(予定)

来年度のボランティア活動をより良いものとするための反省会の開催を予定していますが、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、内容等を変更させていただく場合があります。近くになりましたら、対象のボランティアさんに案内させていただきます。

◆令和3年度ボランティア登録の更新について

来年度の「ボランティア登録更新カード」を3月初旬に配布させていただきます。新たにボランティア活動をされたいと考えているみなさん、また、現在村内でメニュー登録のないさまざまな支え合い活動やボランティア活動をされているみなさんも、登録により「ボランティア保険」に加入することができますので、お気軽にご相談ください。

ちょっといい話をご紹介します!



77歳の方の心温まる記事をご紹介します。

「リハビリがてら、杖をついて1時間ほど散歩しました。横断歩道の手前にいたら、近くにいた歩行者が、さりげなく私の進路を空けてくれ、急げない私に「ゆっくりどうぞ」と、声をかけてくれました。渡り終えて振り向くと目が合い、私が頭を下げると、先方はにっこりしていました。その日、バイクのお巡りさんからも「気を付けてください」と、優しく声をかけていただきました。そんな出会いから、何となくいつもより楽しくて元気になりました。この先もリハビリ頑張ろうという気になりました。杖を使うようになってから、世の親切がうれしく、身に染みる今日この頃です。小さな優しさや思いやりの大切さを実感し、私もできることから実行するつもりです。」

(中日新聞 2021.1.14 より)

新型コロナの影響で、気持ちがビリピリしてしまいがちな世の中ですが、ちょっとした優しい言葉かけが、ぬくもいや元気を与えてくれます。

ボランティア活動でも、人と人がそんな言葉でつながって、お互い温かい気持ちになれるとうれしいですね。

